



株式会社野田建設 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、積極的な取組みを通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2021年7月8日
株式会社野田建設
代表取締役 野田康彦

SDGsへの取組み

しあわせづくり応援企業

利便性が高く、安心・安全なまちづくりに向けた取り組みを行います。

「誠意と努力」をモットーにお客様、社会、社員の人生の豊かさを創造することを経営理念に掲げ、より良い生活環境の実現に取り組みます。

【主な取組み】

ISO9001認証による品質マネジメント体制
建設業労働安全衛生マネジメントによる管理体制
介護・農業・環境・土地活用向けの多様な提案



ワークライフバランス

野田グループの財産はここで働く人です。
ワークライフバランスを推進し、性別・年齢に隔てなく活躍できる職場づくり、従業員全員がやりがいを持って働ける職場づくりを目指します。

【主な取組み】

「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進企業」へ登録
「ぎふ建設人材育成リーディング企業（ゴールド認定）」の取得
フレックス勤務・在宅勤務等の制度導入

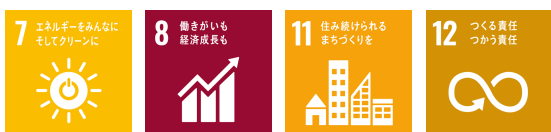


環境ソリューション企業

エネルギー問題や環境問題の観点から、地球環境そのものが私たちの生活にとって快適であり続けられるよう、課題解決に取り組みます。そして持続可能な地球環境の実現を目指します。

【主な取組み】

ISO14001認証による環境マネジメント体制
太陽光発電の普及によるクリーンエネルギー普及
2025年までにZEH普及目標50%の達成



地域・社会貢献

建設業者として、地域に暮らす人々の生活を支えるとともに、地域経済活性化につながる取り組み、社会課題解決に向けた取り組みを行い、持続可能な地域・社会の実現に貢献します。

【主な取組み】

交通安全管理者として県警察より表彰実績
清掃活動などを通じた地域コミュニティとの連携
地域人材の積極採用



持続可能な開発目標 SDGsとは

SDGsは、「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際開発目標。17の目標と169のターゲット達成により、「誰一人取り残さない」社会の実現に向け、途上国及び先進国で取り組むものです。



※本宣言書は、バナナペーパーを使用しております。



～バナナペーパーとは～

バナナペーパーは、今までは廃棄されるだけだったオーガニックバナナの茎から取った「バナナ繊維」を原料として使用し、日本の和紙の技術を用いて作られた「フェアトレード」の紙です。

野生のシマウマ、キリン、ゾウが自由に歩くアフリカ南部にある国・ザンビアの村で繊維を取っています。この繊維を取るという仕事のおかげで、アフリカの女性たちに雇用が生まれ、子供たちが学校に行ったり、マラリアを予防するための蚊帳を買ったり、電気のない家にソーラーランプをつけたりすることができるようになりました。

環境に配慮し、アフリカの貧困層の村に雇用を生み出し、現地の人々の自立を支えるバナナペーパーは、国連サミットで採択された「持続可能な開発目標（SDGs/Sustainable Development Goals）」の達成の貢献につながる特徴を持っています。